



委員会での出勤簿のとおり出勤していたという答弁には誤りがあった。欠勤に該当する13日分の報酬について返還を求めたい。

問 ICカード等で勤怠管理をすべきではないか。

答 導入には多額の費用が必要であり、費用対効果を考えながら、今回の誤りを反省し、より良い勤務管理を研究していきたい。

大竹利信 (公明党)

不在者投票の公平性の確保を

問 不在者投票では施設に關係ない第三者の立ち会いの義務付けが必要であるか。

と思うが、どう考えるか。

答 本市選挙管理委員会では、総務省からの通知を第三者の立ち会いを義務付けるものではないと解釈してきたようだが、不在者投票の公平性確保のため前向きに協議するよう申し入れをしたいと考えている。

柏原地区企業用地造成について

問 市単独施工をする考えはあるか。

答 県企業庁に扱ってもらえるのが一番良いと考えている。しかし、企業の流出防止は深刻な問題であり、地元との協力も得ながら、少しでも早い企業用地の確保が望まれるので、企業庁の回答を待つて検討したい。

青山義明 (自由クラブ)

フルマラソン大会について

問 市長のフルマラソン大会に対する思いは。

答 本市の魅力をもっと多くの方が体験でき、スポーツ



三河湾健康マラソン

振興や経済波及効果が期待される。市民参画型のおもてなしの大会にすれば、市民が誇れる活気あふれるまちづくりにつながる。しかし、コース設定など課題が多く、各地の大会の情報収集に努め、開催の可否の決定に向けて取り組んでいく。

食物アレルギー対策は

問 今後の体制づくりについて伺う。

答 学校だけで対応しようとせず、保護者や専門機関、関係団体と連携する

ことの重要性が今後は増していくと考えている。また、給食センターでは卵除去食からの実施を考えている。

伊藤勝美 (公明党)

避難所での衛生対策、トイレ対策について

問 災害時における生活環境安全対策マニュアルの策定について伺う。

答 本市の避難所における衛生対策は蒲郡市避難所運営マニュアルの中で記載されている。本年度、避難所運営マニュアルの見直しを進めているが、県が作成した災害時における生活環境安全対策マニュアルの内容を反映させるとともに、総務部を中心に関係部署とも連携し、避難所における衛生対策に取り組んでいく。



市内避難所の災害用簡易組立トイレ

問 災害用トイレの設置運営訓練の実施について伺う。

答 災害用トイレの迅速な設置、円滑な運営のため、自主防災組織等と連携した効果的な訓練の実施が重要である。また、家庭での非常用トイレの備蓄や設置訓練など自助の事前対策の必要性も啓発していく。

鈴木貴晶 (自由クラブ)

子育て世代の希望をかなえるまちづくり戦略

問 本市の保育園では親に使用済みおむつを持ち帰ってもらうしているが、持ち帰りをなくしてはどうか。

答 保育園では、ごみの発生量も多く職員数も限られるので直ちにおむつを保育園で処分することは難しいが、検討したい。